



**ICOM** international council of museums

**ICOMとは・・・(ICOM日本会員の声)**

- ▶ 国や立場を超えて、博物館に関わる人たちが対等に語り合える場。
- ▶ 博物館の課題を世界的に共有し、その解決に向けて活動する場。
- ▶ ミュージアムの夢を与えてくれる存在。

**ICOMの組織**



**ICOMの国際的ミッション**



**あなたもICOM会員に!**

- ICOMに入会できるのは・・・
- 博物館などの職員
  - 博物館の研究・研修機関の職員
  - 大学の博物館学等の教員、学生など
- ※施設単位でもご入会いただけます。

**ICOM会員の特典**

- 雑誌「ICOM News」での情報入手
- 会員サイトICOMMUNITYへのアクセス
- ICOM加盟館での優待入館
- 国際委員会への所属、参加・交流
- ICOM主催の研修等の参加など

お申し込み・お問合せは **ICOM日本委員会事務局**  
(TEL: 03-5832-9108 Email: icom@j-muse.or.jp) まで



HPやFacebookで、ICOM京都大会の情報を発信していきます。  
過去のイベントの記録や関連情報もチェックしてみてください。

**ICOM 京都大会 HP** <http://icom-kyoto-2019.org/jp>  
**ICOM 京都大会 Facebook** <https://www.facebook.com/icomkyoto2019/>

大会に関するお問合せ  
ICOM 京都大会準備室  
〒605-0931 京都市東山区茶屋町527 (京都国立博物館内)  
TEL: 075-561-2127 FAX: 075-561-2131  
Email: office@icomkyoto2019.kyoto



**文化をつなぐミュージアム**  
- 伝統を未来へ -

**MUSEUMS AS CULTURAL HUBS:**  
**THE FUTURE of TRADITION**

博物館をつなぐ  
地域や社会をつなぐ  
世界をつなぐ  
世代をつなぐ  
過去と未来をつなぐ...

**国際博物館会議 京都大会**

**ICOM**  
**KYOTO 2019**

1-7 September

3年に一度のICOM大会が、  
2019年に日本で初めて開催されます。  
世界141の国と地域から、3,000人を超える  
ミュージアムの専門家が京都に集まります。  
文化のつなぎ役としての「ミュージアム」の可能性を、  
世界各国の博物館関係者と一緒に考えてみませんか？

アイコム  
**ICOM** (International Council of Museums: 国際博物館会議) とは…  
世界の博物館の進歩発展をめざす国際的NGOです。  
141の国と地域の約37,000人の博物館関係者が会員です。

主催: ICOM、ICOM日本委員会、ICOM京都大会2019組織委員会、  
公益財団法人日本博物館協会、日本学術会議 (予定)





国際博物館会議 京都大会



# ICOM 京都大会 2019 に参加しよう!

どこかの国の学芸員が、あなたの博物館と同じ課題に取り組んでいるかもしれません。自分たちの活動を紹介し合い海外の研究者と交流することで、これまでには気づかなかった新しい見かたや、発見があるかもしれません。

博物館をつなぐ、地域や社会をつなぐ、世界をつなぐ、世代をつなぐ、過去と未来をつなぐ…

文化のつなぎ役としての「ミュージアム」の可能性を、世界各国の博物館関係者と一緒に考えてみませんか?

## 大会テーマ

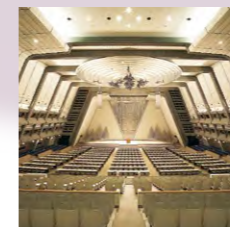
# 文化をつなぐミュージアム — 伝統を未来へ —

MUSEUMS AS CULTURAL HUBS:  
THE FUTURE of TRADITION

博物館が伝統的な文化を活かしながら豊かな未来を創造する文化的な拠点として新たな機能を創出し、社会的な役割を果たすために何ができるのか、何をすべきなのかを考えます。

- 1 国際的課題と博物館**  
災害や紛争、グローバル化、高齢化など、近年の世界規模の課題に、博物館はどのように貢献できるか?
- 2 地域コミュニティと博物館**  
都市や地域社会のなかで、博物館がどのような役割を果たすことができるのか? どのような可能性が秘められているか?
- 3 博物館の定義と制度**  
これからの博物館や学芸員はどうあるべきか? その理念や特性を実現できる博物館・学芸員の制度とは?

- いつ?** 2019年9月1日<日>—9月7日<土>の7日間  
**どこで?** 国立京都国際会館 (メイン会場)、京都府・市内の博物館や文化施設、大学など  
**誰が?** 会員でなくても誰でも参加できます  
**参加申込は?** 2018年11月頃にICOM京都大会HP上で参加募集を開始します。  
**参加費は?** 2018年秋頃に決定予定。大会HPでお知らせします。ICOM会員・非会員・学生、申込時期によって料金が異なります。  
※ 前回のミラノ大会では、会期フル参加で約4万5千円 (早割: ICOM会員) でした。京都大会では、日本の皆さまが参加しやすい1日券や学生割引も設ける予定です。  
**発表募集は?** 2018年秋頃から、各委員会のHP上で募集します。大会HPでも情報を公開します。  
**ボランティアは?** 学生ボランティアと京都市周辺在住の市民ボランティアを予定しています。2018年秋頃から大会HPで募集します。  
**詳しくはWebで** <http://icom-kyoto-2019.org/jp>



## 大会日程

9/1 <日>	諮問協議会会議	国内委員長・国際委員長会議		
2 <月>	開会式	基調講演	各国際委員会のセッション	オープニング・パーティ
	ミュージアムフェア (展示会)			(国立京都国際会館)
3 <火>	基調講演・パネルディスカッション	各国際委員会のセッション	ソーシャル・イベント	
	ミュージアムフェア (展示会)			(京都市内各地)
4 <水>	基調講演・パネルディスカッション	各国際委員会のセッション	ソーシャル・イベント	
	ミュージアムフェア (展示会)			(京都市内各地)
5 <木>	各国際委員会等のオフサイト・ミーティング		ソーシャル・イベント	
	(京都、関西周辺の博物館、文化施設、大学など)		(京都市内各地)	
6 <金>	エクスカーション			
	(京都府・京都市内、関西一円、遠方)			
7 <土>	全体総会	諮問協議会会議	閉会式・パーティ	
	京都国立博物館			

## 大会内容

### A 基調講演・パネルディスカッション

世界の文化人、国際的著名人のプレゼンテーションを間近で聴講できます。(日本語同時通訳付き)



### B 各国際委員会のセッション・オフサイトミーティング

ICOMには、30の様々な分野の国際委員会 (International Committee 通称IC) があり、会期中、同時並行でセッションやオフサイトミーティングを開催しています。アナタの気になる委員会がきっと見つかるはず! 聴講するだけでなく、発表もできます。

#### 国際委員会 (IC) の分野

- 歴史・考古学 ● 民族学 ● 美術 ● 装飾美術・デザイン
- 科学技術 ● 自然史 ● 文学 ● エジプト学
- 都市博物館 ● 地域博物館 ● 歴史的建造物博物館
- 公共の犯罪犠牲者追悼博物館 ● 大学博物館
- 博物館学 ● 博物館教育 ● 人材育成 ● マネージメント
- 広報・マーケティング ● 博物館建築 ● 展示 ● セキュリティ
- コレクティング ● ドキュメンテーション ● 保存
- AV技術とソーシャルメディア
- 楽器 ● 武器・軍事 ● ガラス ● 衣装 ● 貨幣



### C ミュージアムフェア (展示会)

3日間にわたり、メイン会場イベントホールで開催。博物館・文化に関わる多彩な企業・団体が出展します。



### D エクスカーション

京都府・市内を中心に、関西一円、そして遠方のツアーまで国内外のミュージアム専門家が“参加してみたい!”と思うような一捻りさせたICOM専用コースをご用意します。



### E ソーシャルイベント

夜は、市内の文化エリアが会場となり、さまざまな交流イベントが開催されます。夜間開館する博物館も。京都全体が、まるごとミュージアムになります。

